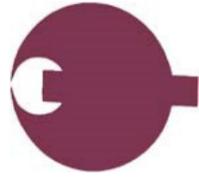


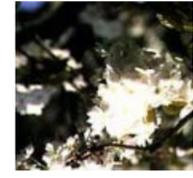
# 奈良県のシンボルは何かな



**県の章**  
奈良県の「ナ」を図案化したもので、外の円は大和の自然を、内の円は協和の精神をあらわしています。横一文字の軸は、力強い統一とたゆみなき進展をあらわしています。(昭和43年3月制定)



**県の木**  
スギ  
毎日新聞社の提唱により、アセビ、ウメ、サクラ、スギ、モミジの5候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により、最高票のスギを県の木に指定しました。(昭和41年9月指定)



**県の花**  
奈良八重桜  
県の花選定委員会で、奈良八重桜、山桜、牡丹、梅、馬酔木、藤の6候補の中から選ばれました。(昭和43年3月告示)



**県の鳥**  
コマドリ  
コマドリ、アオゲラ、ミソサザイ、オオルリ、カワセミの6候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により最高票のコマドリを県の鳥に指定しました。(昭和41年6月指定)



**県のさかな**  
きんぎょ・あゆ・あまご  
県のさかな選定委員会で実施した県民アンケートの結果により、上位3種のきんぎょ・あゆ・あまごを県のさかなに指定しました。(平成24年6月制定) 【写真(右)きんぎょ、(上)あゆ、(下)あまご】

# 奈良県は いつできたのかな

年	こと	が	ら
慶応3(1867)年	幕府が朝廷に政権を返す		
明治元(1868)年	天領だった奈良に大和鎮台という役所ができ、そののち奈良県と名をかえる		
2(1869)年	大名がおさめていた土地と人民を朝廷に帰す(版籍奉還)		
4(1871)年	藩を廃止して、府と県がおかれ(廃藩置県)、大和国内に15県ができ、そののち、大和全域を管轄する奈良県がおかれる		
9(1876)年	奈良県が堺県に合併される		
14(1881)年	堺県が大阪府に合併される		
20(1887)年	大阪府から独立して、奈良県が再設置される。第1回県議会議員選挙が行われる		
21(1888)年	第1回奈良県議会が東大寺大仏殿回廊で開かれる		
昭和22(1947)年	はじめて県民が知事を選ぶ選挙が行われる		
62(1987)年	大阪府から独立して満100年になる		

県名の由来は、平安時代から鎌倉時代にかけて、東大寺や興福寺の門前町として「奈良町」が生まれ、江戸時代には幕府の奉行所が置かれて政治の中心となりました。明治時代になって県名をつけるとき、それをとったものです。

# どんな特産品があるのかな



その他には、工芸品では、一刀彫、赤膚焼、奈良団扇などがあります。食品では、そうめんや奈良漬、柿の葉すしなどがあります。工業製品では、ソックス、サンダル、革靴、グローブ・ミット、貝ボタン、毛皮などがあります。

# わたしたちの奈良県 平成28年度

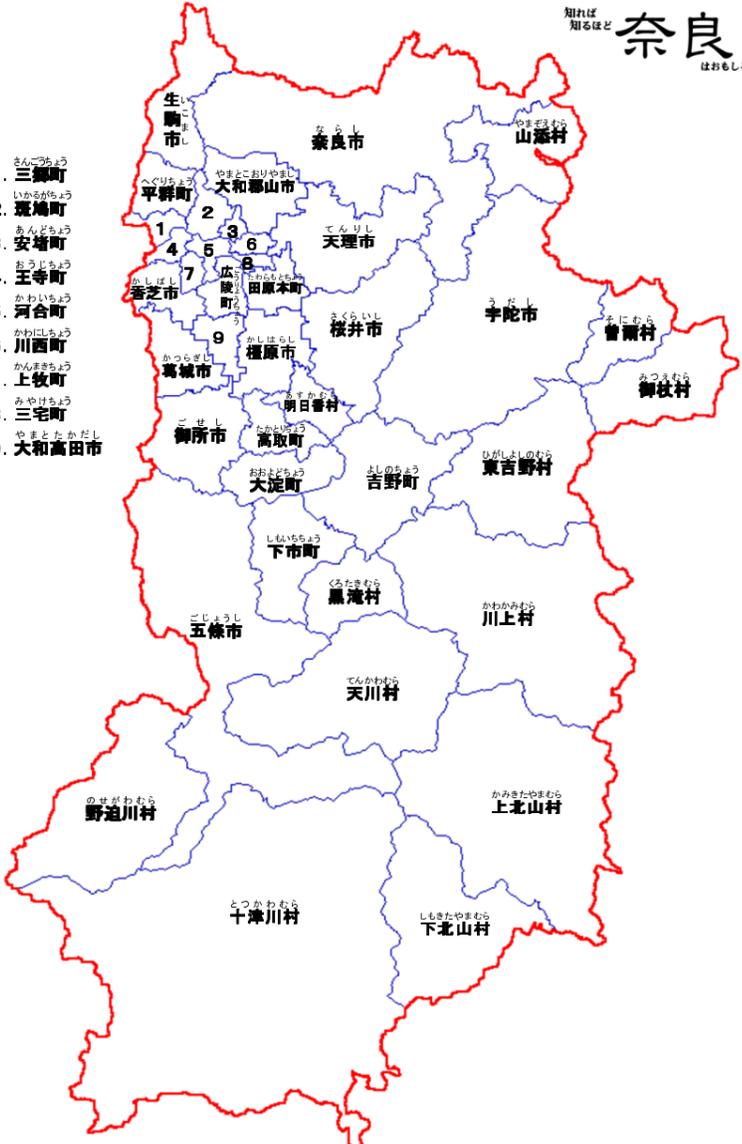
## 奈良県の姿はどうなっているのかな

奈良県は日本のほぼ中央部紀伊半島の真ん中に位置し、周囲を山岳に囲まれた内陸県です。面積は3,691.09km<sup>2</sup>で、全国的には40番目にあたり、国土の約1%です。県のほぼ中央部を流れる吉野川を境として、北部の低地帯と南部の山岳地帯に分かれ、そのうちの南部山岳地帯は総面積の60%強をしめます。北部の奈良盆地は内陸性気候で、夏はむし暑く、冬は冷え込みのきびしい日が続きます。一方、南部の吉野山地系の東部、大台ヶ原をふくむ一帯は、全国でも有数の多雨地帯となっています。



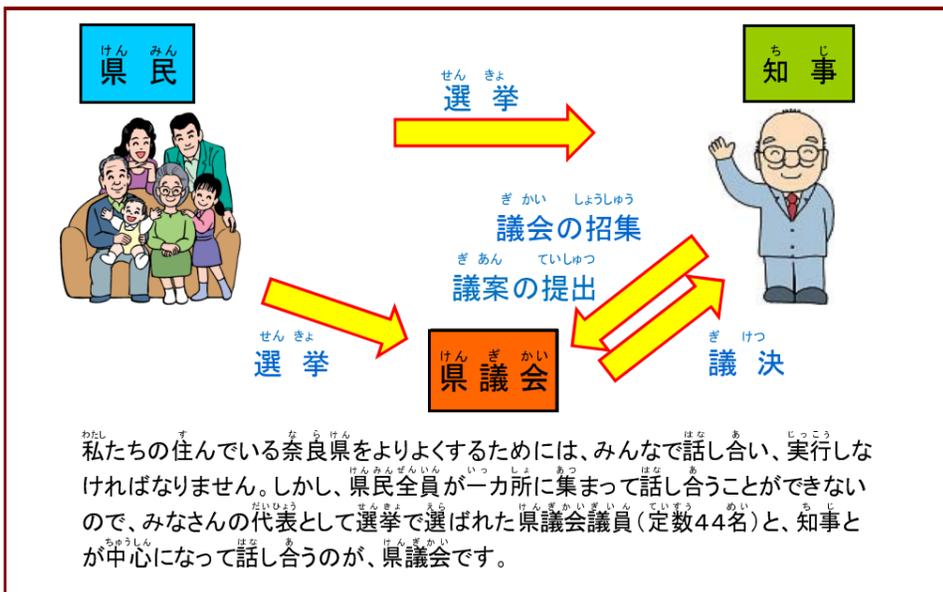
**■おもな山と水系**  
若草山 342m(奈良市)  
八経ヶ岳(八剣山) 1,915m(吉野郡天川村)  
県内で一番高い山  
額井岳 812m(宇陀市)  
大和富士と呼ばれています。  
大和川水系—570.0km 新宮川水系—406.7km  
紀の川水系—328.8km 淀川水系 —256.0km  
(長さは奈良県管理分)

**■数字で見る奈良県**  
最高気温 39.3℃(奈良)・38.4℃(上北山)  
最低気温 -7.8℃(奈良)・-9.3℃(上北山)  
1日の最大降水量 182.3mm(奈良)・661.0mm(上北山)  
(奈良地方気象台(奈良観測所・上北山観測所)調べ)  
推計人口 1,366,979人(平成28年2月1日現在)  
世帯数 584,059世帯(平成28年2月1日現在)  
出生 9,984人 1日に27人(平成26年10月~平成27年9月)  
死亡 14,098人 1日に39人(平成26年10月~平成27年9月)  
結婚 6,002組 1日に16組(平成26年)  
転入 28,520人 1日に78人(平成26年10月~平成27年9月)  
転出 31,510人 1日に86人(平成26年10月~平成27年9月)  
県内の観光客 38,110,000人(平成26年)  
海外に行った人 196,164人(平成26年)  
国宝・重要文化財指定数 1,445件(平成27年4月1日現在)

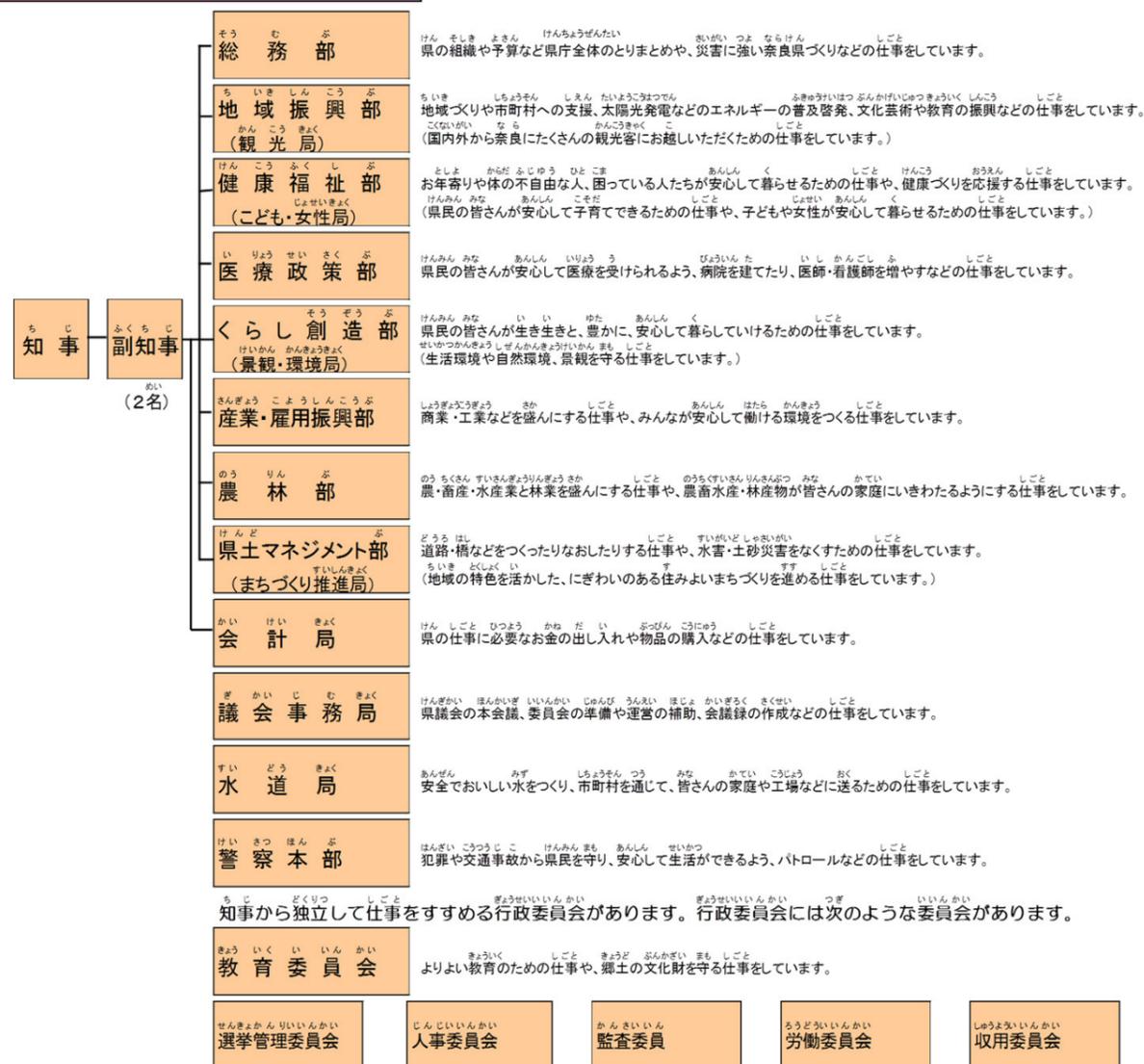


生駒山のケーブルカーや吉野山のロープウェイは日本初。東大寺大仏殿は世界最大級の木造建築です。また、奈良県内には3つの世界遺産があります。(法隆寺地域の仏教建造物、古都奈良の文化財、紀伊山地の霊場と参詣道)

# どのようなしくみで仕事をしているのかな



## 奈良県行政組織図（H28.4.1）



# どんな仕事を積極的に進めているのかな

奈良県では平成28年度は以下の5点を主な取組として、さまざまな仕事を進めます。

## 1 経済の活性化

- 産業構造の改革
- 県内就業の促進
- 農・畜産・水産業の振興
- 観光の振興
- 林業・木材産業の振興



なら食と農の魅力創造国際大学校  
(安倍校舎)



年の始めに無病息災を祈るお祭り「奈良大立山まつり」の開催(平城宮跡大極殿院内)

## 2 暮らしの向上

- 健康づくりの推進
- 医療の充実
- 福祉の充実
- 少子化対策・女性の活躍促進
- 学びの支援
- 文化の振興
- スポーツの振興
- 安全・安心の確保
- 景観・環境の保全と創造
- エネルギー政策の推進
- くらしやすいまちづくり



県立医科大学付属病院新病棟(E棟)  
(完成イメージ)



(仮称)奈良県国際芸術家村イメージ図



花いっぱい緑豊かな景観づくり  
(奈良市水上池周辺)

## 3 南部地域・東部地域の振興



地域の特産を集めた「奥大和ゆうゆう祭」を開催し、奥大和の魅力を多くの人に伝えます

## 4 効率的・効果的な基盤整備



京奈和自動車道御所IC周辺

## 5 協働の推進および市町村への支援

- 協働の推進
- 市町村への支援



奈良マラソンボランティア



人材力向上の支援を目的として、市町村職員が観覧客の前でプレゼンを行う「奈良県市町村政策自慢大会」